

〔 32 〕 空手道競技

1 期 日 平成 24 年 10 月 6 日（土）から 10 月 8 日（月）まで（3 日間）

種 別	10 月 6 日（土）	10 月 7 日（日）	10 月 8 日（月）
成年男子	組手（個人）	組手（団体）・形	組手（団体）
成年女子	組手（個人）	組手（団体）・形	組手（団体）
少年男子	形	組手（個人・団体）	組手（団体）
少年女子	形	組手（個人・団体）	組手（団体）

2 会 場 多治見市 多治見市総合体育館

3 種別及び参加人員

種 別	種 目	監 督	選 手	県 数	小 計	合 計
成年男子	組手（個人、団体）	1	3	4 7	1 7 2	4 1 4 以内
	形		1	3 1 以内	以 内	
成年女子	組手（個人、団体）		1	4 7	7 8	
	形		1	3 1 以内	以 内	
少年男子	組手（個人、団体）		1	4 7	7 8	
	形		1	3 1 以内	以 内	
少年女子	組手（個人、団体）		1	4 7	7 8	
	形		1	3 1 以内	以 内	

(1) 成年男子の組手（個人戦）は、体重別に下記の 3 階級とし、各都道府県 1 階級につき 1 名とする。

軽量級（65kg に満たない体重） 中量級（65kg から 75kg までの体重）

重量級（75kg を超える体重）

(2) 成年女子、少年男子及び少年女子の組手は体重制限を設けない。

(3) 組手団体戦は、各県都道府県 1 チーム 5 人制とし、各種別とも組手個人戦及び形出場者のうちから、成年男子 3 名、成年女子又は少年女子 1 名、少年男子 1 名で編成し、当日競技前にその都度メンバー表を提出して行う。

ア 先鋒は少年男子

イ 次鋒は回戦毎に成年女子と少年女子の交互に出場する。なお、1 回戦はどちらが出場しても良い。

ウ 中堅以降は成年男子で編成する。

(4) 形種目においては、ブロック大会を実施する。

4 競技上の規程及び方法

競技は、（財）全日本空手道連盟競技規定により行う。

(1) 組手競技

ア トーナメント方式とする。

イ 個人戦は、成年男子、成年女子、少年男子及び少年女子とする。

ウ 団体戦は、上記3の(3)により成年男子、少年男子及び成年女子か少年女子から編成する。
なお、同点の場合の勝者決定戦代表選手は、当該試合出場者の成年男子の中から出場する。

(2) 形競技

ア トーナメント方式とする。

イ 1回戦は、次の第1指定形の中から選ばなければならない。

「バツサイダイ」_ユ、「セイエンチン」_ユ、「ジオン」_ユ、「カンクウダイ」_ユ、「セイシャン」_ユ、「チントウ」_ユ、「サイファ」_ユ、「セーパイ」

ウ 2回戦は、次の第2指定形の中から選ばなければならない。

「クルルンファ」_ユ、「セイサン」_ユ、「エンピ」_ユ、「カンクウショウ」_ユ、「マツムラローハイ」_ユ、「ニーパイポ」_ユ、「クーシャンクー」_ユ、「ニーセーシー」

エ 3回戦以降は得意形の中から選ばなければならない。

オ 選手は、各回戦ごとに異なる形を演じなければならない。

(3) 組手・形とも敗者復活戦は行わず、3位決定戦を行う。

5 予選方法

(1) 各都道府県連盟及び各ブロック大会主管連盟は、都道府県大会並びに各ブロック大会を実施し、本大会の参加者を決定する。

(2) 形種目のブロック大会区分及び出場選手数については、下表のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	8ブロック自由選択	会員登録上位自由選択
北海道	北海道	1	1	1	1		
東北	青森、岩手、秋田、山形、宮城、福島	2	2	2	2	1	
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	2	2	2	1	1
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	2	2	1	1
東海	静岡、愛知、三重	2	2	2	2	1	1
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2	2	1	1
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	2	2	1	
四国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	2	1	
九州	福岡、大分、佐賀、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄	2	2	2	2	1	1
開催県	岐阜	1	1	1	1		
	計	18	18	18	18	8	5

ア 形種目については、1都道府県につき各種別1名を上限とする。

イ 8ブロック自由選択枠で出場する選手については、種別を問わない。

ウ 会員登録上位自由選択枠については、平成23年度(財)全日本空手道連盟の会員登録数(毎年度1月31日時点の会員登録数)が多かった上位5ブロックに本大会出場枠を1名与える。なお、出場する種別は問わない。

エ 各種別の参加選手数は、最小で18名、最大31名となる。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次のとおりとする。

- (1) 都道府県大会並びに各ブロック大会に参加する選手は、(財)全日本空手道連盟の会員登録者でなければならない。
- (2) 国民体育大会に参加する選手は、(財)全日本空手道連盟の公認段位の取得者でなければならない。ただし、公認段位取得の年齢は、満16歳以上であるが、国民体育大会実施要項総則5の少年種別の参加年齢基準に該当する者は、公認段位取得を認める。なお、少年段位取得者は、移行手続きをすること。
- (3) 監督は、(財)全日本空手道連盟公認全国または地区審判員と公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導員制度に基づく、公認空手道コーチ、公認空手道上級コーチ、公認空手道指導員、公認空手道上級指導員のいずれかの資格を有する者とする。

注1 (財)全日本空手道連盟が会員管理システムで取得資格、公認段位ならびに取得年月日が確認できない少年及び成年会員は、確認できる証明書の写しを(財)全日本空手道連盟にFAX等で送付すること。

7 総合成績決定方法

男女総合成績(天皇杯得点)及び女子総合成績(皇后杯得点)は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子 成年女子	成年女子	団体戦(組手)は1位40点、2位35点、3位30点、4位25点、5位(4チーム)各12.5点の競技得点を与える。 個人戦(組手、形)は各種目1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位(4名)各2.5点の競技得点を与える。
少年男子 少年女子	少年女子	

(2) 参加得点

大会(ブロック大会を含む)に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第1位から第8位までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ(国民体育大会参加申込み受付窓口)へアクセスし、必要項目を入力のうち、所属都道府県体育協会を通じて、平成 24 年 9 月 5 日(水)までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は Web ページ(国民体育大会参加申込み受付窓口)へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手・監督の変更は認めない。

10 参加上の注意

- (1) 組手においては、危険防止のため(財)全日本空手道連盟検定の安全具(ニューメンホー(V)、拳サポーター[赤・青]、セフティーカップ[女子は除く])を選手各自で用意すること。
- (2) 成年女子、少年男子及び少年女子の組手は、上記以外に(財)全日本空手道連盟検定のボデイプロテクターを各都道府県で用意すること。
- (3) 選手の服装は表彰式・競技中ともに空手道衣とするが、監督の服装は都道府県指定のユニホームとする。なお、監督の腕章は開催地で用意する。
- (4) 組手・形競技ともマイ帯で実施する。

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 平成 24 年 9 月 10 日(月) 午後 1 時 30 分
場 所 (財)全日本空手道連盟 「日本空手道会館：会議室」
〒135-0053 東京都江東区辰巳一丁目 1 番 20 号
TEL 03-5534-1951 FAX 03-5534-1952

(2) 審判会議

日 時 平成 24 年 10 月 5 日(金) 午後 4 時
場 所 多治見市文化会館 大会議室
〒507-0039 岐阜県多治見市十九田町二丁目 8 番地
TEL 0572-23-2600 FAX 0572-23-7555

(3) 監督会議

日 時 平成 24 年 10 月 5 日(金) 午後 5 時
場 所 多治見市文化会館 大会議室
〒507-0039 岐阜県多治見市十九田町二丁目 8 番地
TEL 0572-23-2600 FAX 0572-23-7555

(4) 総合表彰式

日 時 平成 24 年 10 月 8 日(月) 午後 2 時
場 所 多治見市総合体育館
〒507-0818 岐阜県多治見市大畑町二丁目 150 番地
TEL 0572-22-4111 FAX 0572-22-4108